

平成30年度 歳末たすけあい・地域福祉活動募金

12月1日(土)～12月31日(月) ～つながり ささえあう みんなの地域づくり～

お寄せいただいた募金は、国分寺市の地域福祉活動を推進するために役立てられます。今年も皆様からのあたたかいご支援・ご協力をお願いいたします。

募金の使いみちは？

- 国分寺ふくし交流支援事業(「ここねっと広場」等の開催)
- ボランティア活動推進事業(ボランティアに関する講座の開催等)
- ここねっと推進助成事業(ボランティアグループや市民活動団体等の活動支援)
- ひとり暮らし高齢者等地域交流会運営事業
- 高齢者への支援事業(長寿のお祝い等)
- 市民への地域福祉情報提供事業(「ふくし」の発行、ホームページの運営費等)

赤い羽根共同募金との違いって？

どちらも東京都共同募金会が主催で行う募金活動です。大きな違いは使いみちです。

●赤い羽根共同募金は、主に市内の民間の福祉施設・団体の事業へ配分されます。

●歳末たすけあい・地域福祉活動募金は、市内の地域福祉活動の支援等に役立てられます。



あたたかいご寄付ありがとうございます

(平成30年8月1日から平成30年9月30日まで)

高木町自治会様(高木町盆踊り大会にて募金箱を設置)	5,963円
国際文化理容美容専門学校 国分寺校様	200,000円
野川源流自然再生設立準備委員会事後処理委員会様	23,765円
ハッピージョイントコンサート様	50,000円
国分寺稲門会様	30,000円
浜木綿様(ふれあい募金箱)	15,691円
匿名(2件)	200,000円



国際文化理容美容専門学校 国分寺校様



ハッピージョイントコンサート様



国分寺稲門会様

権利擁護センターこくぶんじ 無料の「専門相談」をご利用ください!

成年後見制度や遺言・相続・財産管理などの法律相談を無料でお受けします(2日前までに要予約)。

	開催日	相談員
成年後見制度相談	12/13、1/10、2/14 毎月第2(木) 13:30～16:30	司法書士・社会福祉士
ふくし法律相談	11/22、12/27、1/24、2/28 毎月第4(木) 13:30～16:30	弁護士

☎ 権利擁護センターこくぶんじ ☎ TEL: 042-580-0570

食事付き賃貸マンション
 小金井市・国立市・八王子市
 川崎市麻生区・相模原市中央区
 保証人不要・管理人常駐の安心感
 家賃・管理費・食費・水光熱費含む
 月額 **106,000円** から
 OASIS TEL **042-540-8166**
 NPO法人 **オアシスらんど**

東京都福祉人材センター 多摩支所
 福祉のお仕事をお探しの際は、どうぞご利用ください!
 ◎開所日:月曜日～金曜日 ◎開所時間:9:00～17:00
 (相談受付時間 9:00～11:30、13:00～17:00)
 ◎休業日:土曜、日曜、年末年始(12/29～1/3)
 〒190-0012 東京都立川市曙町2-34-13 オンゼック第3ビル7階
 TEL.042-595-8422 FAX.042-595-8432
 JR 立川駅北口より徒歩5分

●募金方法について

- 自治会・町内会を通じて
- 市内の企業・商店会等の募金箱へ
- 街頭募金で
12月1日(土)午後4時～6時 国分寺駅
- 社協窓口へ
祝日を除く月～金(午前9時～午後5時)
※12月15日(土)は臨時開館いたします。
※12月29日(土)～1月3日(木)は年末年始のお休みです。



●昨年度より募金箱設置店が増えました!

平成29年度の歳末たすけあい運動より募金箱を設置していただいているお店です。歳末の時期を過ぎてからは「ふれあい募金箱」の協力店としてもご協力いただいております。

カフェいろいろびより
南町1-14-7プラウド国分寺1F
(定休日:木曜日&祝日)



皆さんに支えられながら、開店2年目を迎えました。地域の皆さんがつながるコミュニティスペースとして、ぜひご利用ください。

手作りパン屋 モン・マルシェ
日吉町3-12-11(定休日:月曜日)



国分寺でパンを作り続けて30年。地域に愛されるお店として、これからも地域の皆さんに寄り添っていきたくと思います。

●募集中!

今年度新たに募金箱設置にご協力いただける店舗や施設等がございましたら、下記問合せ先までご連絡ください。

※募金には税制上の優遇措置があります。詳しくは社協までお問い合わせください。※募金は任意で強制ではありません。 ☎ 総務係 042-324-8311

皆様のあたたかい義援金ありがとうございました

「平成30年大阪府北部地震」および「平成30年7月豪雨災害」そして「平成30年北海道胆振東部地震」と各地で大きな災害が続き、各地で多大な被害が発生しております。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様には心からお見舞いを申し上げ、一日でも早く復興されることを祈念申し上げます。ご協力いただいた義援金は10月15日時点で下記のとおりとなりましたので、ご報告させていただきます。皆様のあたたかいご協力いただきありがとうございます。なお、いただいた義援金は各共同募金会を通じて被災地に送金致します。

◇義援金のご協力について

「平成30年大阪府北部地震」 7,753円 (9月末で受付終了しました)
 「平成30年7月豪雨災害」 2,296,616円 (12月28日まで受付)
 「平成30年北海道胆振東部地震」 1,397,686円 (平成31年3月末まで受付)

☎ 総務係 TEL042-324-8311

自立生活サポートセンターこくぶんじ 「生活福祉資金貸付制度」のご案内

所得の少ない世帯、障害者や介護を要する高齢者のいる世帯に対して、資金の貸し付けと必要な相談支援を行うことにより、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的とする社会福祉制度です。

●まずはお電話でご相談を!

・予約優先対応のため、事前にご連絡をお願いいたします。

・貸付制度のご利用には所得が一定水準以下であること等の要件や、資金種別ごとに申請に必要な書類等があります。詳しくはHPをご覧ください。☎

※貸付には審査があり、申し込みから送金まで約1ヶ月かかります。

自立生活サポートセンターこくぶんじ
 TEL: 042-324-8311
 月曜～金曜(土・日・祝休)
 午前9時～午後5時まで



ご協力ありがとうございます!

平成30年度 「社協会員会費」中間報告とお礼

10月15日現在: 総額 **6,219,986円**



会員会費の受付は年間を通して行っています。ぜひ、社協の会員になり「誰もが安心して暮らせるまち」となるよう、国分寺市の地域福祉活動を応援してください。引き続きご協力よろしくお願いします。誌面の関係上すべての会員の皆さまを掲載することはできませんが、福祉特別功労会員、法人・団体会員(10,000円以上)の皆さまをご紹介します。

◇福祉特別功労会員

	(順不同)
株式会社丸福商事 様	200,000円
有限会社英 様	100,000円
オザキエンタープライズ株式会社 様	100,000円
一般社団法人国分寺市医師会 様	100,000円
匿名	100,000円

茶道具・掛け軸・絵画・版画・古書・古地図・浮世絵・古陶磁器
 文具・現代作家工芸・武具・仏教美術・中国美術・東洋美術 他
美術・骨董品 買取ります
 豊富な経験と知識で、安心・丁寧な査定。出張・鑑定無料。
 相続の鑑定書作成も承ります。お気軽にご相談ください。
0120-72-6060
 国立市 西2-31-18 ☎ 042-576-5753
 古美術 **中央堂** 国立中央堂 検索

医療費や葬祭費等の急な出費があり支払えそうにない

子どもを進学させたいが学費の捻出が難しい...

就職したが初回給与日までお金がなく仕事が続けられない

今の家に住み続けたい

◇法人・団体会員(10,000円以上) (順不同)

東京国分寺ロータリークラブ 様	180,000円
東京国分寺ライオンズクラブ 様	95,000円
東栄会地蔵尊 様	80,000円
東京武蔵国分寺ロータリークラブ 様	78,000円
東京むさし農業協同組合国分寺支店 様	50,000円
宗教法人國分寺 様	50,000円
一般社団法人国分寺市薬剤師会 様	30,000円
リオン株式会社 様	30,000円
読売センター国分寺 様	10,000円
タツミ建設株式会社 様	10,000円
社会福祉法人にんじんの会 様	10,000円
社会福祉法人薬の実会国分寺Jキッズステーション 様	10,000円
ツクイ恋ヶ窪 様	10,000円
社会福祉法人けやきの杜 様	10,000円
社会福祉法人薬の実会薬の実西国分寺保育園 様	10,000円
特定非営利活動法人あおぞら 様	10,000円
株式会社日吉興業 様	10,000円
一般財団法人国分寺市健康福祉サービス協会 様	10,000円
社会福祉法人村山会ひよし保育園 様	10,000円
社会福祉法人はらからの家福祉会 様	10,000円
有限会社やしの木 様	10,000円
国際ソロプチミスト国分寺 様	10,000円
社会福祉法人ななえの里 様	10,000円
有限会社ヤマコウ 様	10,000円
特定非営利活動法人ワーカーズコープ 様	10,000円
下地税務会計事務所 様	10,000円
国分寺青年会議所 様	10,000円
株式会社みずほ銀行国分寺支店 様	10,000円
特定非営利活動法人暖家 様	10,000円
社会福祉法人万葉の里 様	10,000円
宗教法人妙法寺 様	10,000円
社会福祉法人至誠学舎立川至誠ホームミナ 様	10,000円
有限会社アクティブサポートディサービスカムナミキ 様	10,000円
有限会社前田工機研究所 様	10,000円
北多摩東地区保護司会国分寺分区 様	10,000円
一般社団法人東京都国分寺市歯科医師会 様	10,000円
学校法人渡邊学園 様	10,000円
東元町商店会 様	10,000円
ぶんじー小地域OB会 様	10,000円
社会福祉法人Annbee 様	10,000円

プレゼント企画 社協マスコットキャラクター「ふくすけ」グッズ 5名様

応募方法 ハガキもしくはメール(info@ko-shakyo.or.jp)で
 ①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤職業 ⑥電話番号
 ⑦今号で一番興味・関心を持った記事 ⑧あなたが良かった記事
 など全体的な感想をご記入の上、ご応募ください!

応募締切 11月30日(金)消印有効 *当選発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

〒185-0003 国分寺市戸倉4-14 国分寺市立福祉センター内国分寺市社会福祉協議会「ふくしプレゼント係」まで



自立生活サポートセンターこくぶんじ



国分寺市在住で、失業や離職、病気などさまざまな経済的問題とあわせて、生活していく上での問題などを抱えた市民のための無料相談窓口です。外出が困難な方には相談員が家庭にお伺いすることもできます。問題解決に向けては、専門の相談員が相談者の問題に寄り添って、各関係機関と連携しながら一緒に解決策を見つけていきます。



住居確保給付金確保制度のご案内

Q.住居確保給付金制度って？

住宅を喪失又は喪失するおそれのある方を対象として、3ヶ月程度家賃実費分(上限：一人世帯53,700円・二人世帯64,000円・三人世帯以上もあり)を支給する制度です。自立生活サポートセンターこくぶんじによる就労支援等を実施し、住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行います。

Q.対象になるのは？

- ▶ 65歳未満で離職・廃業後2年以内である方
 - ▶ 離職・廃業時に世帯の生計を主に維持していた方
 - ▶ ハローワークに求職登録し、常用就職への意欲がある方
 - ▶ 収入や預貯金が基準額以下である方
- *他にもいくつか要件がありますので、お問い合わせください。

※生活福祉資金貸付 ⇒P3 参照。
※受験生チャレンジ支援貸付⇒ホームページ参照。

【相談・支援の流れ】



面談風景



【相談・支援の事例】

同行支援風景



税の滞納があって…
家賃どうしようかな
仕事を失って困ったな
小学生の子どもが塾に通えない
借金の返済もあるし

Aさん 30代

相談

各種窓口への相談・同行
無料学習塾等紹介

相談者と一緒にプラン作成



お仕事ハローワーク等相談・同行
住まい住居確保給付金申請
債務家計把握・法律相談紹介・同行

支援

仕事開始
税等減免・計画的支払い相談
子どもの学習支援開始
家賃3か月補助
債務整理開始

自立生活へ

学習支援事業 無料学習塾のご案内

対象 ご家庭の経済的な事情で学習塾に通えない、家庭教師がつけられない小学3年生から中学3年生

日時 小3～小6 毎週土曜日午後1～3時
中1～中3 毎週土曜日午後3～8時

会場 戸倉教室 本町教室



まずはお電話でご相談を！

自立生活サポートセンターこくぶんじ TEL: 042-324-8311
月曜～金曜(土・日・祝日休み) 午前9時～午後5時まで



フードドライブのご案内

12月2日(日)に行われる「第13回国分寺環境まつり」におきまして、ごみ減量推進課と連携しフードドライブを行います。ご家庭で余っている未開封の食品(下記参照)がありましたら、ぜひ当日お持ちください。フードドライブは、家庭で余った食品を持ち寄り、食料の確保が困難なお困りの方を支援する活動です。頂いた食品は、自立生活サポートセンターこくぶんじにおける自立相談支援事業で、生活にお困りの市民の方のために提供させていただきます。

☆日時：平成30年12月2日(日) 10時～14時
☆会場：国分寺市清掃センター 住所：国分寺市西恋ヶ窪4-9-8
※環境まつり詳細は市報をご覧ください。

- ◎受け入れ可能食料 ※未開封・賞味期限1か月以上あるもの
- ・穀類(米(生産1年以内)・アルファ米・缶入りのパン等)
 - ・缶詰、瓶詰
 - ・調味料、食用油
 - ・乾物(うどん・そば・パスタ・海苔・豆類等)
 - ・飲料(缶・ペットボトル) ・お菓子 ・インスタント食品
 - ・レトルト食品

- ×受け入れ不可食品
- ・生鮮食料品 ・冷蔵冷凍品
 - ・開封品、食べかけの物 ・消費期限不明の物
 - ・外装、包装が差し替えられている物 ・お酒

☆問合せ：自立生活サポートセンターこくぶんじ
TEL 042-324-8311



「10秒でわかる住居確保給付金」

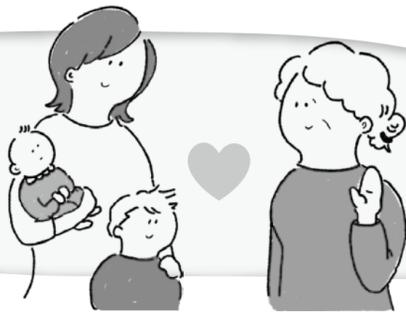


国分寺市ファミリー・サポート・センター

一時的な保育ができる方を紹介し、子育て家庭を支援しています。(この活動は有償活動です)

息子は生後7ヶ月の頃より7歳の今に至るまで、ずっとお一人の方に温かく成長を見守っていただいております。始めは産後体調を崩した私の休養のため。今は息子の大好きなおばあちゃんと過ごす月一度の時間。じっくりと向き合い、好きな事とことんやらせてくれる時間は毎回帰りたくなる程楽しく、幸せなひと時なのだと思います。これからも見守っていただきたいと思っています。(利用会員 Mさん)

Uちゃんに初めて会ったのは生後7ヶ月。目のぱっちりした男の子。ミルクと子供用麦茶を持ったママに連れられ我が家へ。ママからは見知らぬ私に預ける不安を感じてらっしゃる様子が強く感じられました。ママと一緒に慣らし保育から始まり、週に数回、毎週1回、月1回と援助活動は少なくなってきましたが、小学校に入学された現在もUちゃんと過ごす時間は続いています。現在のUちゃんはクルマが大好き。想像力が豊かで、白色粘土の色染めから作品作り、ダンボールを使っての工作、パソコンゲーム、最近ではスマホの新しい使い方も教えてくれます。会うたびにびっくりする程、成長され、活動するのが毎回楽しみです。(援助会員 Sさん)



援助会員のMさんには、お世話になり始めて3年目になります。子どもの下校から私が仕事から戻ってくる時間まで、自宅と一緒に過ごしてもらっています。作っておいたご飯を出してもらったり、一緒に遊んでもらったり、子どもたちはMさんに来たらもらえるのが嬉しいようですし、私も子どもたちだけで留守番しているよりも安心です。近くに家族や親戚がいない環境で、2人の息子が無事に成長しているのもファミリー・サポートの援助会員の助けがあるからだなあと感謝の気持ちでいっぱいです！(利用会員 Kさん)

ファミリー・サポートで活動を始めて16年になりました。あつという間。最初に御縁のあった人達は、もうすっかり大きくなって大学生や高校生になっています。近況を知らせて下さる方もいて本当に嬉しくなります。U君、S君兄弟と出会って3年目。仕事を続けながらの子育ての大変さ、24時間、息抜き出来ない小さい子との毎日。そんなお母さんやお父さんのお手伝いが少しは出来ているのかなと思いつつ、私自身もお母さんお父さん達の頑張っている姿に感心しながら励まされ、子どもたちの可愛い笑顔に癒されてサポートさせていただいている毎日です。(援助会員 Mさん)

利用会員(育児を手伝って欲しい方)

▶ 会員になるには？

随時、会員登録できます。まずは、センターへご連絡ください

対象：市内在住の生後57日から小学校6年生の保護者

▶ どんな時に頼めるの？

保育施設までの送迎やその前後の預かり
保護者の外出(美容院・買物・通院等)
冠婚葬祭・求職活動時等の預かり
その他、詳しくはお問合わせください
*病児病後児や家事は不可



ファミリーん

謝礼金(利用後に利用会員から援助会員へ直接支払います)

▶ <子ども1人 1時間あたり>

月曜日～金曜日 午前8時～午後6時	800円
早朝 午前6時～午前8時 夜間 午後6時～午後10時 土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12/29～1/3)	900円

*交通費・食事・おやつ代等は別途実費がかかります
*兄弟姉妹で預ける場合は、2人目以降半額となります
*依頼取消しにはキャンセル料が発生する場合があります
*謝礼金には援助会員の移動時間も含まれます

社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会

〒185-0003 東京都国分寺市戸倉4-14 国分寺市立福祉センター内
http://www.ko-shakyo.or.jp

● 総務係
TEL: 042-324-8311 FAX: 042-324-8722
開所時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
Email / info@ko-shakyo.or.jp

● 自立生活サポートセンターこくぶんじ
TEL: 042-324-8311 FAX: 042-324-8722
開所時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

● 国分寺市ファミリー・サポート・センター
TEL: 042-300-6061 FAX: 042-300-6062
開所時間 月曜日～土曜日 午前9時～午後5時
国分寺市ファミサポ

権利擁護センター こくぶんじ

〒185-0032 東京都国分寺市日吉町3-29-24
TEL: 042-580-0570 / FAX: 042-576-7081
開館時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
Email / soudan@ko-shakyo.or.jp



ボラセンで行っている事業の一部を紹介します♪

2018夏体験ボランティア

今年は小学生から一般の方まで、なんと！89名が参加。楽しみながらも一生懸命に活動に取り組まれている姿が印象的でした。



イベントボランティア

ボラセンに登録しているイベントボランティアさんは、現在43団体。出演依頼は、お早めにご相談ください!!



ふくし体験プログラム

点字・手話・車いす・高齢者疑似体験 等々…。市内の学校や団体からのご依頼に、ボランティアグループ等の協力を得ながら実施しています。



高齢者見守り訪問事業(市委託)

今年度2回目の見守りサポーター連絡会では、「ミニ講座」として、ヨガの呼吸法を取り入れた「笑いヨガ」を皆さんに体験していただきました。



運営委員会ニュース

ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員会は、通常ボラセンの2階会議室で夜間に会議を開催しています。今回は、本町の居場所づくりに協力していただいている『イエノウエカフェ』に出張して運営委員会を開催しました！
そもそも、なぜ出張したかと言いますと・・・
前号のふくしに掲載しました居場所づくりチャレンジ中の『イエノウエここねっと』の報告をしたところ「ぜひ行ってみたい!」と話が盛り上がり、会場をお借りしたいと相談し、快く引き受けてくださったので、出張運営委員会を開催することができました。

店内はおしゃれな感じの良い雰囲気！思わず「ボラセンもこんな感じにしたら？」と委員長・・・悪天候のため、お店自慢のテラスから眺めるきれいな夜景は見られませんでした。前半はシンポジウムについて、大議論！後半は、暑気払いを兼ねて懇親会を開催しました。

なお、運営委員からは「毎回ここでもよい…」なんて一言も聞こえてきました(笑) イエノウエカフェさん、ご協力ありがとうございました。



『つながる講座』で行う 高齢者疑似体験と車いす体験とは？！

これまで、市内小学校の福祉学習会や企業の社員研修等で実施したいと依頼があり、子どもから大人まで幅広い世代の方に体験してもらっています。

【高齢者疑似体験とは】 老人性難聴を体験できる耳栓や、白内障や視野の狭さを体験できる特殊眼鏡、手足の関節を動きにくくするサポーターや重りなどを装着することで、約80才の高齢者になった時の身体的機能低下や心理的变化を疑似的に体験できます。

【車いす体験】 車いすは一般的に、車いすに乗っている本人が操作して動かす自走式車いすと、介助する人が後ろから押して移動する介助式車いすを使います。車いすの扱い方を知ると共に、室内外で実際に乗ることで、乗り心地や視線の高さ等を体験できます。

高齢者疑似体験も車いす体験も、1グループ2～3人でそれぞれ体験者、介助者になり、交代してどちらも体験します。体験によって、例えば普段は何とも思わない道路の段差やちょっとした坂道がどれくらい大変なのか、感じ取ってもらうことができます。

どちらも普段の生活ではなかなかできない体験です！いつもと違う体験をしてみませんか？

ボランティア活動センター こくぶんじ

〒185-0022 東京都国分寺市東元町3-17-2
TEL: 042-300-6363 / FAX: 042-300-6365
開館時間 月曜日～土曜日 午前9時～午後5時
Email / center@ko-shakyo.or.jp
ボランティア活動センター HP: http://www.ko-shakyo.or.jp/vc/
ボラセンブログ: http://blog.canpan.info/kokubunjvc/



ボラセンスタッフより

10月10日から一週間、災害支援の職員派遣で、愛媛県宇和島市へ行ってきました。支援先の吉田町の方は「被害にはあったけれど、顔を見たりおしゃべりしたりするとホッとする」と言っていました。どんな時も、サロン等の居場所が大事な役割を担うんだと痛感しました！



ボランティア活動センター
こくぶんじ

ボランティア活動センター こくぶんじだより

KOKUBUNJI VOLUNTARY ACTION CENTER NEWS

インターネットで検索

こくぶんじ ボラセン

国分寺の未来を考える
シンポジウム

手話通訳あり

地域のつながりがまちを守る PartII

「災害時のどうなる？ どうする？」を中学生とともに考える

9月15日号で予告したシンポジウムの詳細が決まりました！

今回は、東日本大震災時に、陸上自衛隊 東北補給処装備計画部長1等陸佐としてご活躍された和田信之さんをお招きし、過去に起きた災害を振り返ります。そして、市内中学生が防災・災害について学び、考えたことを発表します。

災害はいつ起こるか分かりません。他人ごとではなく、自分ごととして一緒に考えていく課題です。過去の災害を風化させず、その教訓を生かしていきませんか？

主催：社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会 共催：一般財団法人 防災教育推進協会 後援：国分寺市・国分寺市教育委員会 協力：東京経済大学ボランティアサークル「Clover」 国分寺市立中学校・早稲田大学系属 早稲田実業学校中等部 企画・運営：ボランティア活動センターこくぶんじ/ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員会

【注意事項】▶本事業でのcocobunjiプラザの駐車場利用は有料です。ご来場の際は、なるべく公共の交通機関をご利用ください。

高齢者見守り講座

まだまだ間に合います！

『超高齢化社会に向けて その準備、あなたはできていますか?』と題して武蔵野大学 人間科学部 社会福祉学科教授 渡辺裕一さんのお話を伺いながら、今、できることは何かを年齢問わず皆さんと一緒に考えましょう。

日 12月5日(水)午後6時30分～8時30分

場 国分寺市立cocobunjiプラザ リオンホール
(国分寺市本町3-1-1 cocobunjiプラザ WEST5階)

内 第一部 講演 第二部 講師とのトークセッション
※「高齢者見守り訪問事業」の紹介 他

申 ボランティア活動センターこくぶんじ

TEL: 042-300-6363 メール: center@ko-shakyo.or.jp



『つながる講座』 参加者募集!

～オリ・パラを機会に国分寺でできるボランティアを考えよう～

そもそもボランティアって何!?といった基礎的な話と、高齢者や障がいのある方の視点で街歩きを行います。2020年東京オリンピック・パラリンピックを機会に国分寺でできることを一緒に考えてみませんか？

日 平成31年1月19日(土)10時から16時30分

場 ボランティア活動センターこくぶんじ(東元町3-17-2)他

内 ボランティア基礎講話、車いす体験・高齢者疑似体験(※体験内容はP7参照)、街歩き 定 20名(先着順)

申 12月3日(月)より、メール(center@ko-shakyo.or.jp)、電話(042-300-6363)、FAX(042-300-6365)のいずれかで
※メール・FAXの場合は、①氏名(ふりがな)②年齢 ③性別 ④住所(町名まで)⑤電話番号・FAX番号 を必ずご記入ください。

参 無料 対 市内在住・在学・在勤(高校生以上)の方

日 平成31年3月3日(日) 13:30～16:00(受付13:00～)

場 国分寺市立cocobunjiプラザ リオンホール
(国分寺市本町3-1-1 cocobunji WEST 5階)

内 ①基調講演「東日本大震災 ～自衛官から見た地域の絆～」

講師：和田 信之 さん

(震災時 陸上自衛隊 東北補給処装備計画部長 1等陸佐 現 暁星学園事務局長)

②中学生の発表&トークセッション

進行(ファシリテーター)：枝見 太朗さん

((財)富士福祉事業団理事長・ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員長)

定 200名(先着順) 費 無料 対 興味のある方はどなたでも可

申 12月1日(土)より、①メール(専用フォーム/HP及びブログに掲載)②電話(042-300-6363)③FAX(042-300-6365)のいずれかで

※FAXの場合は、①氏名(ふりがな)②年齢 ③性別 ④住所(町名まで可)⑤電話番号・FAX番号 ⑥何を見て知ったか を必ずご記入ください。

※メール・FAXで申込み後、1週間以内に返信が無い場合は、お手数ですが再度ご連絡ください。

みんな集まれ～ここねっと居場所づくり

『冬休みだよ!ボラBase』

東元町・西元町近辺に
お住まいの小学生のみなさん!!

ボラセンで、書初めの練習をしませんか♪

今年の夏休みから子ども達や地域の皆さんの居場所になればと思いスタートしたボラBase。皆さんに知ってもらうため、冬休みも開放します。書道のアドバイスをもらったり、大学生のお兄さんお姉さんと遊んだりして冬休みのひと時を過ごしませんか？

日 12月26日(水)・27日(木)・28日(金) 14時～16時(出入り自由)

場 ボランティア活動センターこくぶんじ 2階 会議室 費 無料

※地図は7ページに掲載

持ち物：書道セット・冬休みの宿題等の勉強道具・筆記用具

イエノウエノここねっと

『カフェミーティング』

本町・南町近辺に
お住まいのみなさん!

空きスペース等を利用して子どもから高齢者まで楽しく過ごせる居場所づくりの企画・運営に興味のある方!コーヒー1杯を飲む時間を共通の話題で一緒にすごしませんか？

日 12月19日(水)・2月7日(木)

14時～16時

場 イエノウエノカフェ(本町3-18-15)

申 事前申込み 先着10名 費 500円

ボランティア活動センターこくぶんじ

TEL: 042-300-6363



「ボランティア活動センターこくぶんじ(ボラセン)」はボランティア活動や市民活動・まちづくりに関する総合の相談窓口・情報の発信・活動の拠点など様々な機能があり、ボランティアをしたい人(団体)として欲しい人(団体)をつなげる働き(コーディネート)をしています。